

環境委員会「幹事会」議事録

1. 日 時 2025年4月21日(月) 16時00分～17時20分
2. 場 所 富山県経営者協会 研修室
3. 出席者 小田委員長はじめ幹事12名 (事務局)北野、安田
4. 内 容

1. 小田委員長挨拶

本日は2025年度の年度替わりに伴い、今年度の事業計画について審議する重要な幹事会でございます。今年度は、昨年度よりも少しでも改善を図り、皆様のご要望をお聞きしながら必要な情報を交換・共有できるよう努めてまいります。本日、皆様には活動内容についてご意見・ご要望等を活発に賜ればと存じます。よろしくお願いたします。

2. 議 事

(1) 報告事項

幹事・委員交代について(資料1:事務局説明)

- [幹事] ・アイシン軽金属(株) 広瀬 公彦氏 に代わり 高岡 円氏
・協和ファーマケミカル(株) 畑 稔幸氏 に代わり 早川 泰弘氏
・日産化学(株)富山工場 藤田 敬介氏 に代わり 田村 浩幸氏
- [委員] ・朝日印刷(株) 崎田 誠司氏 に代わり 萬尾 和正氏

2025年度事業計画書(資料2、2-1、2-2:事務局説明)

- ・幹事会を4月・11月の2回、定例委員会を7月・9月・12月の3回、県内企業見学会を6月、県外企業見学会を10月～11月に計画。7月・9月の事業内容および6月・10月～11月の企業見学会の見学先、2025年度環境保全活動について、2月実施のアンケート結果も参考に後ほど審議頂きたい。また10月に機電工業会が主体でT-Messe2025「GXセミナー」を計画。
- ・「IS014001 内部監査員養成講座」は5月・9月の年2回開催で計画。5/14-15は32名定員のところ13社36名と満員となり好調。
- ・新講座「BCPの進め方と事例に基づく策定演習」セミナーは6/10に初開催する。32名定員のところ、本日現在6社7名と低調なため参加をお願いしたい。

(2) 審議事項

6月「県内企業見学会」の見学先について(資料3:事務局説明)

- ・アンケート結果を元に事務局(案)を3案作成した。事務局(案)に捉われることなく、打診の優先順位も含め見学先について希望を伺いたい。日程は6/16または6/19で予定。

7月「富山県との情報交換会」依頼内容について(機電共催)(資料4:事務局説明)

- ・アンケート結果を元に依頼内容(案)を4つにまとめた。また、機電工業会から3つの希望テーマ案を頂いた。依頼内容を3～4テーマとしたい。ご意見を伺いたい。日程は7/8で予定。

9月「委員相互の情報交換」について(資料5:事務局説明)

- ・「情報交換の進め方」と「情報交換のテーマ」について、昨年度実施した内容を記載した。今年度について皆様のニーズを反映した形で実施したく、ご意見を頂きたい。

10月～11月「県外企業見学会」の見学先について(資料6:事務局説明)

- ・アンケート結果を元に事務局(案)を4案作成した。事務局(案)に捉われることなく、打診の優先順位も含め見学先について希望を伺いたい。

2025年度「環境保全活動」について(資料7:事務局説明)

- ・アンケートの結果、昨年度同様、双爽グループ「北陸コカ・コーラ うるおい森づくり植林活動」と「とやま海ゴミボランティア部」の参加提案をいただいた。活動に相乗り参加したく、ご意見を伺いたい。

決定事項

見学先は「北陸コカ・コーラプロダクツ(株)砺波工場」、「(株)HARITA」、「ファインネクス(株)」の順で交渉する。可能であれば委員以外の担当者の参加受入れも行う。

以下の依頼内容で県と交渉し、県が説明可能な内容で2~3テーマを目途に実施する。

[依頼内容] ((1)(2)は機電工業会からの希望テーマ)

(1) 最近の環境法令として「プラ新法」への事業者の取組状況()

(2) 能登震災の災害廃棄物への取組()

(3) 富山県版GX取組み手引書の説明(事例紹介を中心に)

(4) サーキュラーエコノミーとプラスチック資源循環促進法に関する取組み状況

(5) 水素・燃料アンモニア普及ロードマップと富山県CN戦略の進捗状況

(水素・燃料アンモニア普及ロードマップについて具体的な計画があれば依頼する)

法改正・補助金に関しては説明頂くのではなく、資料での情報提供を依頼する。

昨年同様の進め方で実施する。テーマは(1)カーボンニュートラル・脱炭素関連、(2)エネルギー関連、(3)サーキュラーエコノミー・3R 関連、(4)その他環境関連(自社PR含む)とし、より参加しやすいテーマとする。グループの班編成は昨年とメンバーを変え行う。

見学交渉の優先順位は(案3)滋賀県「パナソニック(株)草津工場」を第一とし、(案2)福井県「北陸電力(株)敦賀火力発電所」の組合せ含め事務局と委員長で調整とする。(案3)が見学不可の場合は(案1)長野県「伊那食品工業(株)」の交渉とする。

2025年度の環境保全活動として「北陸コカ・コーラうるおい森づくり活動」と「とやま海ゴミボランティア部」の活動を周知する。

(3)その他

- ・新講座「BCPの進め方と事例に基づく策定演習」について参加者募集を依頼。

以上